公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟

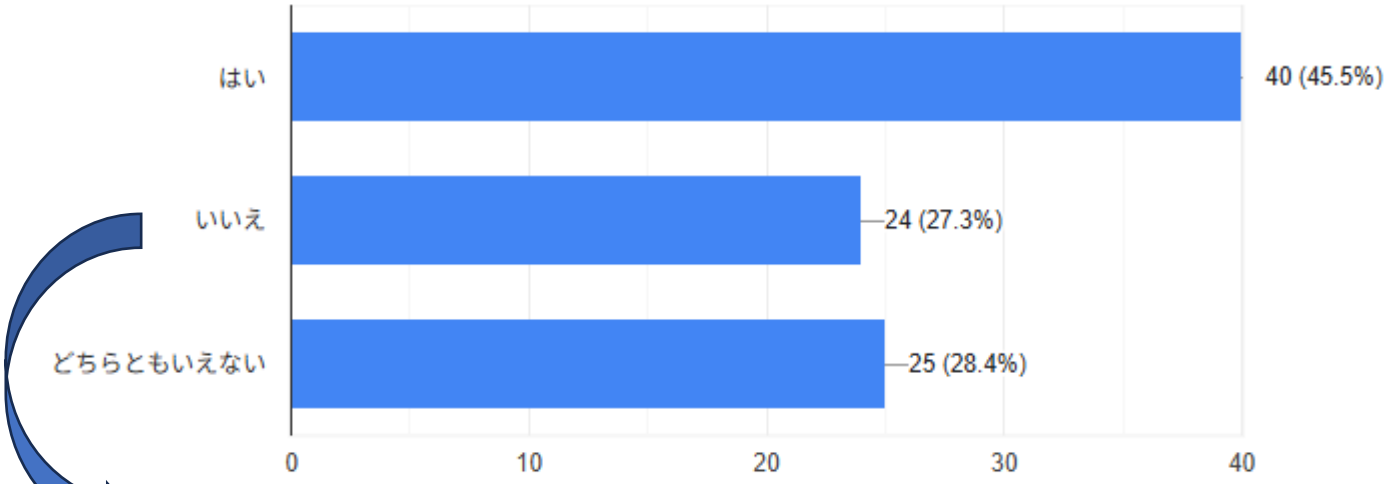
大学（ユネスコクラブ等)との連携に関する基本調査

調査期間：2025年2月25日～3月31日（月）

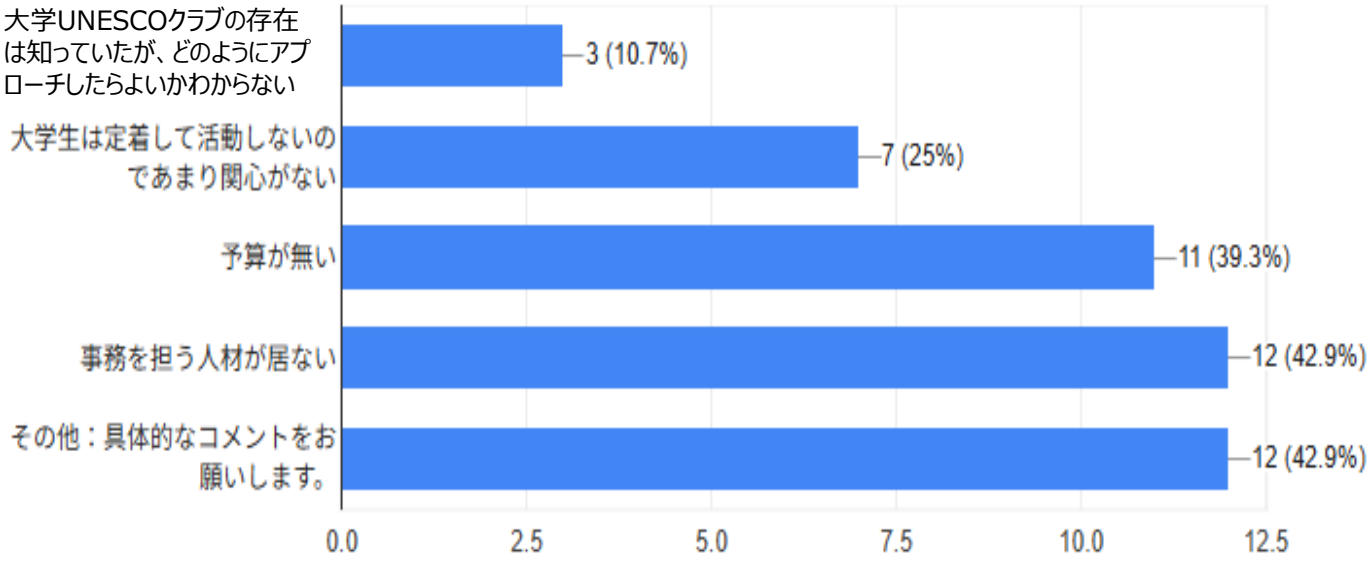
有効回答数：88／267（29の連絡協議会等を含む）

■現状の把握　意見　具体的活動事例

1． UNESCO協会（クラブ）で同地域の大学（必ずしもUNESCOクラブでなくても可）との関係を重視していますか。88 件の回答



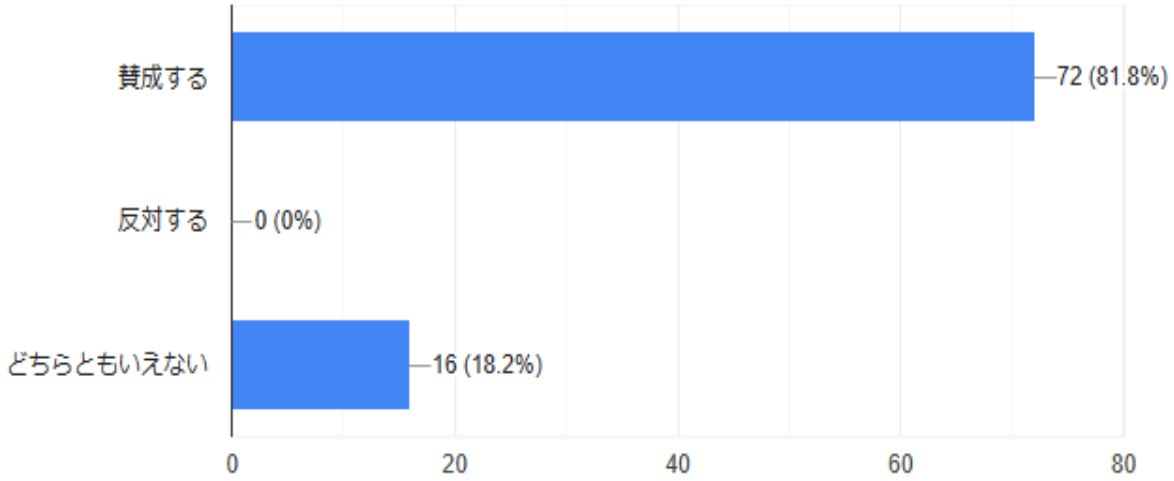
2． 1で「いいえ」と回答の主たる要因（複数回答可）28 件の回答



【コメント欄から抜粋】

- 大学が無いため、交流しようとすると交通費等の課題が発生するので容易ではない。
- 過去には連携していたが、コロナ禍で途絶えた。
- 高齢化のため、連携して活動する活力を失っている状況。

3.　日ユ協連では、次世代育成等も視野に、地域ユ協・クラブと当該地の大学ユネスコクラブをつなげたいと考えているが、賛成ですか？88 件の回答



【事務局から】

- 質問１の「同地域との大学との関係を重視しているか」との問いに「いいえ」と回答したうち66%（16ユ協）が「賛成する」と回答しており、「どちらともいえない」と回答した会員を含め、ユース施策に「反対する」と回答したのは０%だった。構成団体会員間でも次世代育成等の重要性については共通課題と言える

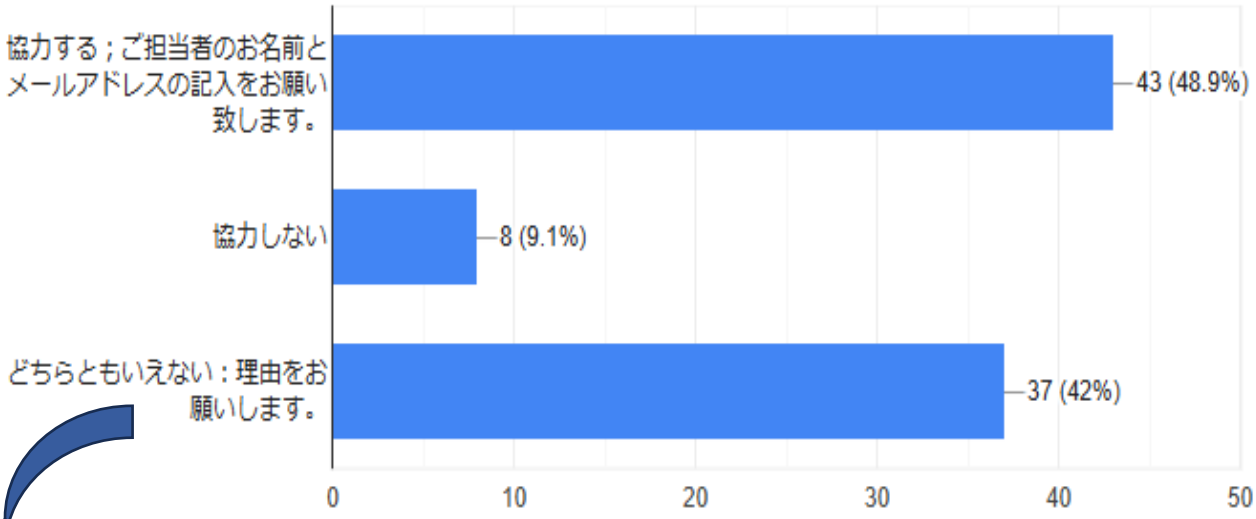
４.　既に大学との連携しているユ協・クラブの実態　78件の回答

主な回答内容	件数
大学と連携していない	40
何かしら活動・プログラム面での協力関係がある	27
今後関係構築をしていきたいと考えている（既に連携有り他大学も模索中など含む）	11
大学ではないが高校、他と連携している	3

【事務局から】

- 既に協力関係があるユ協については、いくつかその内容について掘り下げたヒアリングを行い、その事例を基に、構成団体間が意見交換等が行えるオンラインフォーラムを開催予定。
- 質問２では、「大学ユネスコクラブの存在は知っていたが、どのようにアプローチしたら良いかわからない」という回答も10.7%あり、アプローチ方法が分かれば双方にとってWINWIN関係を構築する可能性もある。
- 今後、関係構築をしていきたいと考えているユ協も14%あることから、上記ヒアリング内容やフォーラムを経て、まずは模索している構成団体会員に焦点を絞り、後押しできるような仕組みづくりを考えたい。

５． 日Ｕ協連では大学等と連携しているＵ協・クラブの好事例を集め、関心のあるＵ協・クラブに呼びかけて、オンラインミーティング等も実施していく予定。大学（ユネスコクラブに限らず）と連携している場合、聞き取りに協力いただけるか。88 件の回答



どちらとも言えないと回答した理由	
連携していない／地域に大学がない	10
大学（高等専門学校）あるが連携していない	2
Ｕ協、大学側が連携を望むか要協議	3
何かできることがあればやりたい。（企画中含む）	6
高齢化、人材不足	4

【コメント欄から抜粋】

- 近隣にユネスコスクールもあるが、それぞれの学校での具体的な活動の方向が協会の活動と必ずしも一致しておらず、それぞれの学校にもＵ協と協力して活動する時間的余裕は無さそうなので、密な協力関係を築くことは簡単ではないと感じる。
- 大学と連携していないが、本件に興味はあり、協力したいという思いがある。

【事務局から】
現段階でのさまざまな活動事例が寄せられました。今回は具体的な構成団体会員名等は記載しないようにしていますが、改めてヒアリングの上、活動事例情報を構成団体間で共有し、既に連携している会員、今後大学等との連携を視野に考えている会員にとって参考となるようなオンラインフォーラム等を実施していきたいと考えています。

活動事例概要

●きっかけはユネスコ協会の理事と地元の大学生との交流から始まった。 大学生が運営する「こども食堂」の開設で、大学生と子どもが交流する居場所づくりとして毎月１回開催。大学生自らが献立準備した食事を食べながら、ゲーム等で一緒に遊び、交流を深めている。大学生と小学生が共に地域の中で成長する居場所の運営をしている。

●ユネスコ協会の国際交流・女性部が中心になって「外国青年日本語主張発表会」を開催している。地元大学在学の留学生が常時参加していることから，同大学との共催となり，会場の提供，当日の運営，プログラム作成への協力等，理事長・学長を筆頭に大きく力をお貸し頂いている。更に，各方面への情報提供により隣町にある「日本語学校」からの参加も増えている。なお，クラブ，ゼミとは関係していない。

●きっかけ①大学の国際交流センター事業への留学生推薦と専門教員へ審査員依頼の提出。同事業は35年間継続。②30年前のユネスコ協会のユース会員が大学で研究室をもち留学生や学生が講座（講師、参加）やブロ研に協力③地域連携コーディネーターとして在職中、教員にPR協力体制を築いた。教育文化学部、大学院理工学研究科。国際教養大学：きっかけ、友人の教授が留学生の推薦や審査員として協力。継続中。

●SDGsパスポートを通し、協賛頂いている地元大学のゼミと連携し、SDG s 授業を行ったり、大学コンソーシアムの活動においてパスポートを活用いただいている。基本的に大学コンソのボランティアは有償だが、特例を用いてユネスコ協会の認定証を授与している。

●大学のゼミや学内ユネスコクラブと正式なつながりがあるわけではないが、活動に多くの大学生が参加しており、同じ大学の学生同士でサークルを作ったり、インカレサークルとして活動している。新歓の時期や学祭の時期には、自主的に活動の周知や仲間づくりを学生自身が行ってくれている。

●地元大学国際ボランティアサークル（ユネスコ協会の「平和の鐘コンサート」事業の際、留学生に民族音楽での参加を呼び掛けて）、その他の大学（短大）からは「課題解決型プロジェクト」（同プロジェクトより世界寺子屋運動への活動参加の申し入れがあった）

●音楽大学と提携し年に1回「平和の心コンサート」を開催。今年で第6回を迎える。

●ミニ遍路を短期大学とライオンズクラブと共にしています。

●環境学習センター主催「まちの先生見本市」がきっかけとなり、A大学の教授・社会学部学部長(当会理事)のゼミ生の内3年生が当会の学生会員(年度により人数は変動)。B大学は出会った教授のゼミ生が学生会員。C大学は講師が会員。

総括

◆本調査の目的◆

2024年11月の理事会で、大学ユネスコクラブ等と地域ユ協・クラブとの連携強化を推進することが決議された。ついては大学ユネスコクラブ等と当該地の構成団体会員（ユ協・クラブ等）との関係について基本情報の把握に努め、2025年度から始まるユース施策のテストランに活かしていくこととする。

◆本調査を通して見えてきた課題◆

- 構成団体会員の課題
  構成団体会員の側としても現状維持では未来が見通せないとして、実際に何かしらユースとの連携をはかろうとしている会員が複数存在することが確認できた。
  ただ、どのようにアプローチしたら良いかが分からないなどの状況も把握することができた。
  また、何かしたやりたい思いがあっても近くに大学が無いといった物理的（地理的）な課題も存在する。

◆今後の取り組み◆

- 今後、日ユ協連の対象としては、既に取り組んでいる構成団体間の情報交換、取組みたくても取組む方法が分からない会員に対して、課題解決に向けて背中を押せるような具体的な施策を示し、共に取組んでいくことが日ユ協連に課せられた業務であると認識している。

- 本調査にご協力いただいた構成団体会員に対して、具体的な取り組み内容について、より詳細を伺い、①取り纏めて情報共有　②全ての構成団体会員に呼びかけ、大学との連携について事例紹介や意見交換等を行うオンラインフォーラムも実施し、今後の参考にしてもらうと同時に③連盟がテストランで実施したピースビルディング・ユースプログラム（PYP）等で関わった大学生を紹介していく④大学が近くに無いながらも何かしら活動を模索したいと考えている構成団体会員に対する施策を学生と共に考える。

- 連盟の大学教授らの関係者の意見：大学側としても、少子高齢化の中、特徴を打ち出して　いくことが一つの課題とされている。そのような中で、当協会連盟のプログラムに関わることで、UNESCO憲章の理念に触れ、様々な出会いや経験、学びを通して、積極的に国内外の課題に取組む生徒が増えていく、となれば、協力も得やすくなるのではないか。

◆最後に◆

2023年度～2025年度の理事で構成された組織部会（見上部会長、大津副部会長、池田理事、岸理事、松前理事、平井理事、山中理事、鈴木理事、那須川理事、白石理事、今中理事、中谷理事）の皆様には大変お世話になりました。本調査にご協力いただいた構成団体会員の皆様に心から御礼申し上げます。

日本ユネスコ協会連盟　組織部業務推進課

3月31日までに調査にご協力いただいた構成団体会員のリスト

ブロック	構成団体会員リスト
北海道	旭川ユネスコ協会
	小樽ユネスコ協会
	釧路ユネスコ協会
	札幌ユネスコ協会
	千歳ユネスコ協会
	函館ユネスコ京都
	江別ユネスコ協会（北海道）
	名寄ユネスコ協会
	苫小牧ユネスコ協会
	知床ユネスコ協会
	北広島ユネスコ協会
	恵庭ユネスコ協会
東北	一般社団法人青森県ユネスコ協会
	盛岡ユネスコ協会
	陸前高田ユネスコ協会
	宮古ユネスコ協会
	千厩ユネスコ協会
	白石ユネスコ協会
	秋田ユネスコ協会
	いわきユネスコ協会
	郡山ユネスコ協会
	郡山次世代ユネスコ協会
	（一社）新潟市ユネスコ協会

ブロック	構成団体会員リスト
関東	開倫ユネスコ協会
	沼田ユネスコ協会
	前橋ユネスコ協会
	安中碓氷ユネスコ協会
	富岡ユネスコ協会
	藤岡地方ユネスコ協会
	NPO法人さいたまユネスコ協会
	越谷ユネスコ協会
	蓮田・白岡地方ユネスコ協会 U-スイミー
	柏ユネスコ協会
	NPO法人市川市ユネスコ協会
	東京都ユネスコ連絡協議会
	港ユネスコ協会
	大田ユネスコ協会
	ユネスコ・アルムニ・クラブ
	杉並ユネスコ協会
	玉川大学ユネスコクラブ　& まちだ・さがみユネスコ協会
	NPO法人維新隊ユネスコクラブ
	（一社）新宿ユネスコ協会
	立川ユネスコ協会
	中央区ユネスコ協会
	文京ダイバーシティ・ユネスコ協会
中部東	特定非営利活動法人　鎌倉ユネスコ協会
	松本ユネスコ協会
	諏訪ユネスコ協会
	浜松ユネスコ協会
	NPO静岡ユネスコ協会
	沼津ユネスコ協会

ブロック	構成団体会員リスト
中部西	ふくいユネスコ協会
	岐阜県ユネスコ協会
	大垣ユネスコ協会
	名古屋ユネスコ協会
	豊橋ユネスコ協会
	津ユネスコ協会
	長浜ユネスコ協会
	彦根ユネスコ協会
近畿	舞鶴ユネスコ協会
	相生ユネスコ協会
	三木市ユネスコ協会
	奈良ユネスコ協会
	橋本ユネスコ協会
	紀北ユネスコ協会
	伊都・高野山ユネスコ協会
中国	鳥取ユネスコ協会
	津山ユネスコ協会
	倉敷ユネスコ協会
	広島県ユネスコ連絡協議会
	広島ユネスコ協会
	宇部ユネスコ協会
	徳山ユネスコ協会
	萩ユネスコ協会
	岩国ユネスコ協会
四国	徳島ユネスコ協会
	高松ユネスコクラブ
	北条ユネスコ協会
	今治ユネスコ協会
	新居浜ユネスコ協会
	四国中央ユネスコ協会
九州	熊本ユネスコ協会
	大分ユネスコ協会
	鹿児島ユネスコ協会
	徳之島ユネスコ協会
	沖縄県ユネスコ協会
	沖縄でいごユネスコ協会

ご協力ありがとうございました。